学校番号	3020

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	パスポート国語必携（桐原書店）、新編「論理国語」（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本授業では国語に関する一般常識（漢字・四字熟語・故事成語など）を習得します。また、さまざまな評論教材を読むことで、論理的な文章を読解する力を育みます。そのなかで多様な語彙・表現方法に触れながら「思考力」や「想像力」を身につけてほしいと考えます。
・授業においては、主体的に文章を読み自分なりの考えを持つこと、また他者の意見を尊重することを大切にしてほしいです。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の生涯にわたる言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 特に、将来の希望する進路を見据え、一生涯にわたる社会生活に必要な語彙力を身につけるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	評論(一) ―視点を変えて ［教材］ 『人類の進化から考える「心」の誕生』長谷川眞理子	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]「心」についての筆者の主張を、根拠や結論を導く論拠を明確に理解したうえで批判的に検討し、内容についての理解を深めている。 c:心についての筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、関連する文章との比較を通して自分の考えを広げようとしている。	観察 定期考査 ノート	観察 定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	国語常識(一) 漢字・熟語・慣用句・故事成語の習得	a: 語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b: 【書】類義語や対義語などを多く学び、自らの思考を表現する際に活用しようとしている。 c: より多くの語句を習得し、その意味や用法を自らのものにしようとしている。	小テスト 定期考査 ノート	小テスト 定期考査	振り返りシート ノート
	評論(二) ―視点を変えて ［教材］ 「ロボットに心はあるか」石黒浩	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]「心」についての筆者の主張を、根拠や結論を導く論拠を明確に理解したうえで批判的に検討し、内容についての理解を深めている。 c:心についての筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、関連する文章との比較を通して自分の考えを広げようとしている。	観察 定期考査 ノート	観察 定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	国語常識(二) 漢字・熟語・慣用句・故事成語・文学史の習得	a: 語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b: 【書】類義語や対義語などを多く学び、自らの思考を表現する際に活用しようとしている。 c: より多くの語句を習得し、その意味や用法を自らのものにしようとしている。	小テスト 定期考査 ノート	小テスト 定期考査	振り返りシート ノート
二学期	国語常識(三) 四字熟語・故事成語・慣用句を中心とした語彙・表現の学習	a: 語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b: 【書】類義語や対義語などを多く学び、自らの思考を表現する際に活用しようとしている。 c: より多くの語句を習得し、その意味や用法を自らのものにしようとしている。	小テスト 定期考査 ノート	小テスト 定期考査	振り返りシート ノート
	評論(三) ―現代を考える ［教材］ 『「である」こと「する」こと』丸山真男	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:日本の社会についての筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、現代社会についての自分の考えを広げようとしている。	観察 定期考査 ノート	観察 定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート

二学期	評論(四) ―未来に目を向けて ［教材］ 「人口減少社会の到来」広井良典	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:日本の社会についての筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、現代社会についての自分の考えを広げようとしている。	観察 定期考査 ノート	観察 定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	国語常識(四) 漢字・熟語・慣用句・故事成語・文学史の習得	a: 語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b: [書] 類義語や対義語などを多く学び、自らの思考を表現する際に活用しようとしている。 c: より多くの語句を習得し、その意味や用法を自らのものにしようとしている。	小テスト 定期考査 ノート	小テスト 定期考査	振り返りシート ノート
三学期	評論(五) ―未来に目を向けて ［教材］ 「豊かさとつながり」阿部健一	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b:[読]人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな視点から自分の考えを深めている。 c:豊かさについての筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、日本社会や世界が抱える課題についての自分の考えを広げようとしている。	観察 定期考査 ノート	観察 定期考査 ノート	観察 ノート 振り返りシート
	国語常識(五) 漢字・熟語・慣用句・故事成語・文学史の習得	a: 語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b: [書] 類義語や対義語などを多く学び、自らの思考を表現する際に活用しようとしている。 c: より多くの語句を習得し、その意味や用法を自らのものにしようとしている。	小テスト 定期考査 ノート	小テスト 定期考査	振り返りシート ノート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準b[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間

・読むこと　…　（　２５　）時間